

# カフェ・オレンジの運営から 見えてきたこと

平成28年12月21日

第6回九州厚生局地域包括市町村ケアセミナー



環境未来都市 北九州市

©2016 KITA-KYUSHU CITY

北九州市

# 本日の内容

- 北九州市における認知症対策について

北九州市保健福祉局地域福祉部  
認知症支援・介護予防センター

- カフェ・オレンジの運営から見えてきたこと

認知症・草の根ネットワーク  
理事 田代 久美枝

# 北九州市における 認知症対策について

世界遺産のある街  
北九州市

平成28年12月21日

北九州市保健福祉局  
認知症支援・介護予防センター



官営八幡製鐵所旧本事務所  
(非公開)



# 北九州市

City of  
Kitakyushu

政令指定都市

(7つの行政区)

人口 : 966,938人

65歳以上人口 : 280,084人

高齢化率 : 29.0%

\* H28年3月31日 住民基本台帳

○認知症高齢者数: 37, 144人

(認知症自立度Ⅱ以上の人数 平成27年9月末)

○若年性認知症数: 約300人

(平成26年3月末時点の推計値)

○日常生活圏域数: 24圏域

・地域包括支援センター 24

・統括支援センター 7

# 本市の認知症対策の主な特長

①政令市初 認知症対策専門部署の設置(平成26年4月)

②北九州市オレンジプランの策定(H27年3月)

③官民一体となった取組体制

○医療・介護・金融・交通機関・市民団体等様々な分野の  
代表23名が集う「**北九州市オレンジ会議**」

○活発な民間の動き・・・

・**NPO法人老いを支える北九州家族の会**(200名超の会員数)

・**認知症・草の根ネットワーク**(多職種が集う200人超の会員数)

○将来の高齢者人口を見据え、認知症の人を受け入れる  
「グループホーム」や「特別養護老人ホーム」の整備

# 北九州市オレンジプラン策定について

## 国の動き

【平成24年9月】

「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」の策定

【平成26年11月】

「G8認知症サミット」日本開催

【平成27年1月】

「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」の策定

七つの柱「⑦認知症の人やその家族の視点の重視」

## 本市の動き

【平成26年4月】

認知症対策室設置

【平成26年10月】

「第1回北九州市オレンジ会議」

本市オレンジプラン策定検討過程

⇒「支援する側からの考えだけではなく認知症の人の考えを尊重する」

【平成27年1月】

「第2回北九州市オレンジ会議」

本市オレンジプランの素案発表

【平成27年3月】

北九州オレンジプラン策定

# 北九州市オレンジプラン

## <基本理念>

市民一人ひとりが、認知症を正しく理解し、誰もが安心して暮らせる  
『みんなで支え合うまち』

## <基本方針>

1. 市民一人ひとりが認知症のことを正しく理解する
2. 認知症の状態に応じた認知症の人とその家族を支援するための仕組みづくり（連携強化）
3. 認知症の人とその家族を地域で支える人材を育成する
4. 高齢者の権利・尊厳を尊重する

## 施策の方向性（7本の柱）

1 認知症予防の充実・強化

2 認知症高齢者の地域での生活を支える医療・介護体制の構築

3 認知症高齢者の地域での日常生活・家族支援の強化

4 身近な相談と地域支援体制の強化

5 若年性認知症施策の強化

6 地域・民間・行政が一体となった認知症対策の推進

7 権利擁護・虐待防止対策の推進

# 北九州市の主な認知症対策

## 1 認知症予防の充実・強化

- ・認知症を予防するための心と体の健康づくり事業（認知症予防講演会・予防教室）

## 2 認知症高齢者の地域での生活を支える医療・介護体制の構築

- ・認知症疾患医療センター（地域型1ヶ所、診療所型2ヶ所）
- ・ものわすれ外来（市内43ヶ所）
- ・かかりつけ医認知症対応力向上研修
- ・認知症サポート医養成研修
- ・認知症初期集中支援チーム

## 3 認知症高齢者の地域での日常生活・家族支援の強化

- ・認知症・介護家族コールセンター
- ・認知症介護家族交流会
- ・介護マーク普及事業
- ・認知症カフェ普及促進事業
- ・徘徊高齢者等SOSネットワーク
- ・徘徊高齢者等位置探索サービス
- ・徘徊高齢者等一時保護事業
- ・認知症サポーターメール配信システム
- ・搜索模擬訓練

## 4 身近な相談と地域支援体制の強化

- ・地域包括支援センター
- ・在宅医療・介護連携支援センター

## 5 若年性認知症施策の強化

- ・若年性認知症支援者向け研修
- ・若年性認知症介護家族交流会

## 6 地域・民間・行政が一体となった認知症対策の推進

- ・認知症サポーターキャラバン事業
- ・「認知症を学ぶ」ハンドブック作成
- ・認知症啓発月間活動
- ・北九州市オレンジ会議

## 7 権利擁護・虐待防止対策の推進

- ・高齢者虐待防止事業
- ・成年後見制度利用支援事業
- ・地域福祉権利擁護事業
- ・市民後見人による成年後見

# これからの認知症対策

- 一、認知症の人やその家族など当事者の目線に立って、
- 二、身近な地域で、
- 三、様々な立場の人が集まり、力と知恵を持ち寄り、認知症の人とその家族を支える力になる



認知症を学び、理解する

認知症の方を地域全体で支える仕組みづくり

施設サービスなどの住まい方の受け皿となる体制の整備

# 認知症支援・介護予防センターの創設

## 地域で活動する「ひと」を育てる拠点

- 認知症サポーター
- 健康づくり推進員
- 介護予防普及員
- ロコモ予防推進員

## “思い”を共有 (運営について連携協定)

- 老いを支える北九州家族の会
- 認知症・草の根ネットワーク
- 医師会
- 歯科医師会
- 薬剤師会
- 北九州市

## 地域での活動する「ひと」の交流拠点

### ●認知症カフェのモデル「カフェ・オレンジ」

★認知症の人やその家族にとって、社会とのかかわりや情報交換、共感、心安らぐ場所

★地域で活動するボランティアの方々など様々な人の交流の場でもある

★各地域での認知症カフェの担い手であるカフェマスターの養成研修と定期的なミーティングを実施

⇒ボランティアとして、高齢者の生きがいづくりや社会参加促進



# 行ってみよう

## カフェ・オレンジに行ってみましょう!

### カフェ・オレンジ



認知症カフェを常設  
(10時～18時)  
\*市モデル事業

⇒参加者同士の交流  
情報発信



(認知症支援・介護予防センター 5階)

### 介護予防とのコラボ

#### 栄養ラボ (栄養相談・口腔相談)



#### 体力測定



# やってみよう

まずは、健康づくり教室に  
参加してみましよう！

## 栄養

元気で長生き食卓相談  
おいしく食べて元気もりもり教室  
シニア料理教室



## 口腔

健口相談  
健口ストレッチ講座



## 運動

きたきゅう体操、ひまわり太極拳、公園で健康づくり



# つなげよう・広めよう

身近な地域の中での介護予防活動を応援します！  
地域活動リーダーの相談に応じ、活動をバックアップします！

地域住民の方が  
自ら企画・実践



健康をテーマとした講演会



ウォーキング大会



高齢者サロンへの講師派遣

# つづけよう

**身近な地域で活動を行う  
ボランティアの養成を  
行っています！**

**カフェマスターの養成  
(認知症カフェのおもてなし役)**



**健康づくり推進員の  
養成・研修の実施**



**認知症サポーターの養成  
(認知症を正しく理解し、認知症の  
人や家族を温かく見守る応援者)**



# つなげよう・広めよう

## 身近な地域の中での認知症支援の活動を応援します！

地域住民の方が  
企画・実践

訓練の開催に向けて講師派遣



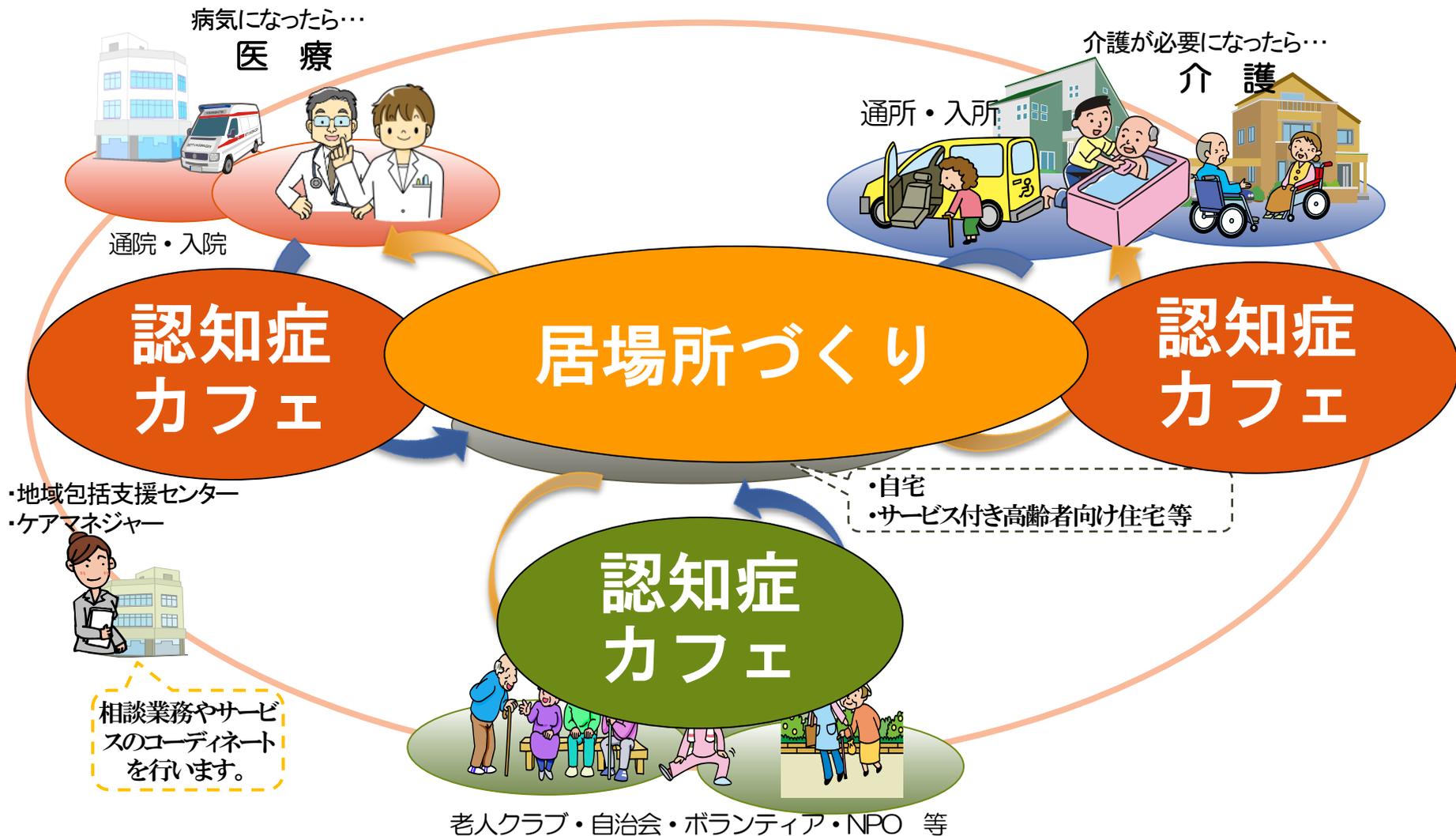
搜索模擬訓練



認知症の人が地域で行方不明になったという仮定のもと、地域住民が関係機関と一緒に行方不明者の搜索を行う訓練です。

# 地域包括ケアシステムの構築

## 認知所カフェの地域展開



# 認知症・草の根 ネットワークについて

世界遺産のある街  
北九州市



官営八幡製鐵所旧本事務所  
(非公開)

平成28年12月21日

# 認知症・草の根ネットワークの概要

## 1 概要

認知症の方を真ん中に、「多くの方が手をつないで、その人が、その人らしく暮らせるように手助けしよう」、「認知症の方が最期まで命を輝かせることができるようにしよう」という思いで、市民が立ち上げた団体。草の根のように、町の隅々までしっかりと根を張り、認知症の方を支えようという意味をこめている。

## 2 目的

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの視点に立ち、認知症の理解の普及に関する事業およびそれに関連する事業を行い、もって社会全体の利益を増進すること。

## 3 組織

- (1) 設 立 平成20年7月9日(任意団体)
- (2) 事務局 北九州市小倉南区
- (3) 役 員 代表理事:高田 芳信(NPO法人老いを支える北九州家族の会 理事長)  
理 事:医師、薬剤師、保健師、介護施設関係者、ケアマネジャー、  
介護家族、市民活動家等

## 4 会員

- (1) 会員数 約200人
- (2) 会 費 一般会員1,000円、団体会員3,000円

# 認知症・草の根ネットワークの取り組み①

「認知症・草の根ネットワーク」は多様な人の出会いから誕生しました！

## 認知症・北九州大会の開催

- ・第1回：平成20年4月「ご本人・ご家族を真ん中に みんな一緒に」
- ・第2回：平成21年5月「つながれ！市民・介護・医療」
- ・第3回：平成22年9月「知って 知らせて つなげよう」
- ・第4回：平成24年3月「いのちをつなぐ！今わたしにできること」
- ・第5回：平成26年6月「すべてが変わる？2017年！～もう甘えるわけにはいかない。人生の最期は地域のチカラで？そしてオレンジプラン（認知症施策推進5か年計画）～」

### 第1回 認知症・北九州大会 大会宣言（平成20年4月12日採択）

私たちの思いをしっかりと受け止め援助してください。

《みんなでしっかりと受け止め援助しましょう》

私たちの家族の苦しみや悩みを知り、支えてください。

《みんなで支えていきましょう。》

私たちの介護について知識を深め、支援方法を学んでください。

《みんなで学んでいきましょう。》

私たちや家族が知りたい情報を発信してください。

《みんなで発信していきましょう。》

私たちや家族が気軽に相談できる拠点をつくってください。

《みんなで拠点をつくりましょう。》

私たちが安心して暮らせる街を創ってください。

《みんなで安心して暮らせる街を創りましょう。》

私たち＝認知症ご本人　みんな＝ネットワークを中心とする市民

「認知症の人とご家族が真ん中にある地域づくり」に思いを馳せて作成しました。



# 認知症・草の根ネットワークの取り組み②

## 認知症高齢者の見守り・SOSネットワーク

- ・行方不明者情報の発信（認知症・草の根ネットワークの独自のメール配信のしくみ）
- ・搜索模擬訓練の運営支援（学習会の企画、講師派遣、訓練参加、助言）
- ・SOSネットワーク交流会の開催（平成26年度 約120名参加）



認知症になっても安心して 住み慣れた地域で暮らして いくため、万一のとき迅速 に対応し、安全・安心を守る ことのできるネットワー クを構築を目指しています

【実施校区】 ※5区12ヶ所で開催(平成27年度)

小倉南区・守恒 (H24年度～)

小倉南区・長尾 (H25年度～)

八幡西区・長崎自治区会 (H26年度～)

門司区・松ヶ江北 小倉北区・足原 八幡西区・八児

小倉南区・田原、貫 八幡東区・大蔵 など (H27年度～)



# 認知症・草の根ネットワークの取り組み③

## 居場所づくり(サロン)、認知症カフェの実態調査と運営支援

- 平成23年12月 居場所づくり交流会の開催
- 居場所づくりの調査（市内各所）
- 認知症カフェの研究
- 認知症カフェの立ち上げ支援（助言等）
- 平成28年2月 認知症カフェ研修会（北九州市と共催）

### 【市内の認知症カフェ】 H28年6月現在

門司区	2	小倉北区	2
小倉南区	3	八幡東区	1
八幡西区	4	戸畑区	2

※カフェ・オレンジを含む

計 14箇所



# 認知症・草の根ネットワークの取り組み④

## 北九州市認知症カフェモデル事業 「カフェ・オレンジ」の企画・運営

- ・平成28年5月7日に認知症支援・介護予防センター内に開設
- ・オープンから3日間のイベントには延べ354名の方が参加
- ・参加者はカフェ、タッチパネル体力測定等を体験
- ・地域での認知症カフェの担い手となるカフェマスター養成講座を開催

☆常設

毎日10時から18時

(盆、年末年始はお休み)

認知症のご本人、若年性認知症の人、  
軽度認知障害の人、ご家族はもちろん、  
どなたでも参加できます！  
出会うことで、つながることで、  
「ささえあいの輪」を作ります



# 認知症・草の根ネットワークの取り組み⑤

## 認知症の理解を広める取り組み

### 1 講演会等の開催

- 平成25年4月 地域包括ケアシステムの学習会の開催
- 平成26年3月 居場所づくり交流会の開催
- 平成27年1月 講演会  
「SOSネットワークはなぜ必要か？取材ノートから」
- 平成27年2月 SOSネットワーク交流会  
「これから帰りたい、住みたい」まちづくりのための戦略会議
- 平成27年7月 講演会「軽度認知障害（MCI）について」
- 平成27年11月 軽度認知障害（MCI）の学習会の開催
- 平成27年12月 認知症講演会と映画の上映  
「知っていますか！レビー小体型認知症」

### 2 認知症サポーター養成講座の講師（キャラバンメイト）としての啓発活動

**他団体との連携(様々な企画に参加) ⇒ 連携の輪が広がりました！**

もりフォーラム、認知症あったかホームコンサート（福岡県）、  
各区認知症研究会 など